



校章のコンセプト info@at-mhk.jp (メールはこちらにどうぞ)

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています

めいほうかん高校便り

## ～品川の風～2011年6月 vol.1

### ■品川キャンパス 春の遠足

5月27日に江戸時代以前から随一の繁華街として栄え、現在も下町情緒を感じさせる浅草界隈を見学し、歴史を学ぶ遠足を楽しみました。一行は日の出橋から隅田川水上バスに乗り浅草を散策しました。保護者も参加され新しい仲間との交流を深めることができました。



### ■今月の珈琲 「教育の力」 校長 成田 滋



バングラデシュの首都ダッカに所在するグラミン銀行は、ムハマド・ユヌス氏が1983年に創設した貧しい人お金を貸して自立させることで一躍有名になりました。ユヌス氏のお話には「経済」とか「貧困」という言葉をしきりにでできます。「経済」と「貧困」をそれぞれ「教育」と「無学」という用語で置き換えることができそうです。そうするとユヌス氏の発言はつぎようになります。

「無学というのは、教育を受ける際の制約のために、自分の潜在能力を引き出すチャンスならびに自由がない状態を指します。まるで小さな鉢の木のよう、本当は大木になれる木でも小さな器に入れられ、その能力を開花させることができずに終わってしまうのです。

この状態から学習の意欲へかき立てさせるのは、教育の力です。教育力があってこそ人々は、自由になり本来の能力を発揮して行動することができ、自らを生かすチャンスを得ることができるのです。

グラミン銀行とは

「グラミン」はベンガル語で「農村」という意味。マイクロクレジットと呼ばれる貧困層を対象にした比較的低金利の無担保融資を主に農村部で行っている。銀行を主体として、インフラ・通信・エネルギーなど、多分野で「グラミン・ファミリー」と呼ばれる事業を展開している。2006年ムハマド・ユヌスと共にノーベル平和賞を受賞した。

### ■新任の先生紹介 村上広樹先生

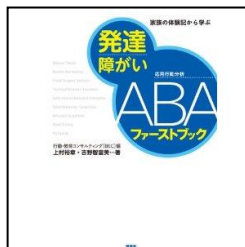
みなさん、こんにちは。

今年の4月から明蓬館高校で数学と情報を担当することになった村上広樹です。覚えることも多く、慣れない仕事に悪戦苦闘しながら充実した日々を過ごしています。最近では、生徒のみんなとも仲良くなり、一緒に昼食をとることが1日の楽しみになっています。高校生活において、もちろん勉強は大切なことですが、友達と笑いながら過ごすことも同じくらい大切だと思っています。それでは、みなさんに会える日を楽しみにしています。



### ～本の紹介～

家族の体験記から学ぶ発達障がい  
ABA ファーストブック  
上村裕章・吉野智富美 著  
行動・教育コンサルティング [BEC]  
編  
学苑者社



明蓬館高校の特別支援では、ABA(応用行動分析)という理論を活用して支援をしています。“理論”と聞く

と難しくそうですが、この本は図解を交えて分かりやすく書かれています。また、どの家庭でも起こりやすいエピソードを例にしながら紹介されているので、理論と同時に、“発達障がい”とはなにかということも分かり、「うちでもこんな事あるけれど、こう考えればいいんだ!」と感じながら読めるのではないかな、と思います。



#### 卒業生の近況 1

昨年度卒業して進学した二人の同窓生が品川キャンパスを訪ねてくれました。梅典昭(とがせ)君(右)は、黒龍大学日本校で、上野 高資君(左)は江戸川大学で学んでいます。

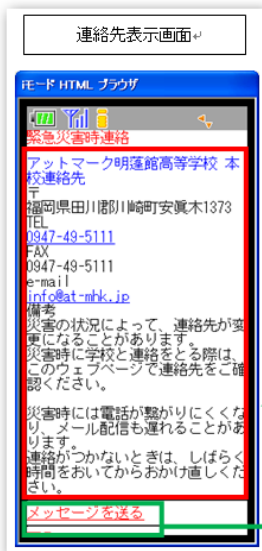


#### 卒業生の近況 2

本校のある田川郡川崎町にある特別養護老人ホームライフで正職員として働く小賀翔馬君です。ライフは来年1月には総合福祉施設へと広がります。すでにホームヘルパー1級の資格をとり、現在、介護福祉士を目指して勉強中です。明蓬館高校時代、福祉国家デマークに短期留学し学んだことが、今役に立っているそうです。

■ “大震災は忘れないうちにやってくる”

大規模地震災害に備えての情報連絡および対応体制について その1



東日本大震災に際しては、交通機関の運転停止により生徒や職員が「帰宅困難者」となりました。また、電話回線の混雑や不通によって生徒やご家族の安否を確認する作業が遅れました。今後もこうした災害が発生する可能性がありますので、次のような緊急災害時の連絡体制を作りました。どうかご家族と話し合い、確認くださるようお願いいたします。なお、川崎本校でも品川キャンパスに準じた対応をとります。災害のときは、停電が予想されます。そのために、携帯による連絡が大事です。以下の携帯用緊急災害時連絡掲示板のアドレスを必ず登録していただくようお願いいたします。

緊急連絡先

- ・ 共同の携帯用緊急災害時連絡掲示板 <http://at-learn.co.jp/em/>
- ・ 緊急連絡用メールアドレス 品川キャンパス info@at-mhk.jp
- ・ 緊急用携帯電話 品川キャンパス 090-1438-9970
- ・ 緊急用携帯電話 本校キャンパス 090-7802-3423
- ・ 固定電話の災害ダイヤル 171-1-03-3449-7904



■ 特別授業のお知らせ

○ 動物ふれあい体験 「動物との触れ合いから命の大切さを知る」

日本ペット&アニマル専門学校

6月10日 金曜日

小動物・爬虫類・磯の生物などに、実際に触れてみて、まずは体の仕組みを知ることからはじめよう。また、近所の品川水族館で、レイアウト水槽、タッチングプール、ドルフィントレーナーになる方法など、海の不思議を体験することもできる



○ デザインスクール入学体験

バンタンデザイン研究所

6月3日 金曜日

プロのカメラマンさん、メイクさん、衣装さんに指導を受け、男子はカメラに夢中になり、女子はいざモデルに変身！メイクも衣装もバッチリ決まって、撮れた写真は「本当に生徒が撮ったの?」こんな授業があるとは驚きです。



バンタンデザイン研究所：45年の歴史を持つ、ファッション、ヘアメイク、インテリア、グラフィック、映像分野の業界第一線で活躍する人材を育てるデザインスクールです。

在籍状況(H23.5月現在)				
	1年	2年	3年	計
男子	19名	20名	8名	47名
女子	6名	16名	11名	33名
計	25名	36名	19名	80名
前年同月実績	55名		前年同月比 1.45倍増	

■ エッセイ：読み聞かせの大切さ

子どもは親の前姿や後姿を見ながら育つものです。一番の手本となるのは親であることは100%間違いのないことです。それだけに親の責任は重いといえます。手を抜いてはならないのです。働く親は忙しすぎて、育児に十分時間をかけられないということをききます。子どもは寂しさを感じると甘えてきます。忙しさの中にも、子どもを中心とする日課をつくるように心がけたいものです。

私事ですが、ボストン郊外に住む二人の孫、Anders と Corbin は本を読んで貰うのが大好きです。その理由は教師をしている母親は読書をし、童話を書いているからかもしれません。家の中でも車の中でも本を読んでやるのが母親です。父親もときどき代わります。孫はじっと聞いています。端から見てみると、声が枯れるのではないかと心配するくらいです。表情豊かに読み聞かせます。

読み聞かせをする本は結構部厚いものです。私が読んで一週間はかかるかと思う分量です。母親の英語での読み方は結構早くて、わたしはところどころ内容が全くわからないことがあります。分からないということは少々辛いがあります。でも孫はちゃんと理解している様子です。たまに、「～ってどんな意味?」と聞いて読み聞かせを遮ります。(成田 滋)

編集後記

来月号もご期待ください。内容を更に充実していきます。

